

第2回

# 環境自然学習 開催報告

## メダカの産卵を確認しよう！

6月26日(日)10:00~12:00 ★ 参加人数：子ども 7名、大人 9名



### 1. 会議室『メダカの産卵を確認しよう』

本日の講義内容

(1)メダカの産卵から稚魚になるまで

- ・メダカのメスのおなかには、約20~30個の卵
- ・メダカの産卵場所  
卵を水草などに産み付ける。  
1個ずつ流されないような工夫
- ・卵の大きさ 約1.5mm > マグロの卵約1mm
- ・卵の状態
- ・1週間後 目や体がはっきりしてきます。
- ・孵化の様子 中から外がよく見えている。
- ・孵化した仔魚は、エサは追わず、栄養袋で育つ。
- ・稚魚 栄養袋は無く自分で泳ぎ、逃げ、エサを追う。

(2)メダカが何故、絶滅危惧種になったのか？

- ・原因は？
- ・私たちに出来ることは？



★池の様子

- ・メダカを捕獲し観察したかったが、2匹。うち1匹は、卵をもったメダカ。
- ・ヌマエビが沢山捕れた。

★学習から考察しよう！！

- ・5月には、沢山捕れたメダカが何故？ 少なくなったのか？
- ・池の生息している外来種の影響なのか？

### 3. 捕れた生き物の確認

<捕獲>

- ・ミナミメダカ ・モツゴ ・カラス貝
- ・カワニナ ・ヒメタニシ ・トゲナシヌマエビ
- ・アメリカザリガニ ・スクミリンゴ貝

